

## 臨時職員

### 募集締め切りの延期理由は

#### 予想より応募が少なかった



議員 森 史 治

原因での延期は理由にならない。まず、先の応募者で一旦採用試験を行い、町の基準に合わない場合に再度募集をし、不足の補充をする事が一番分かりやすいが、どうか。

**答** 松本 防災情報課長

募集当初、思ったほどに応募者がなかった。また、同時に給食センター職員募集もあり、その関係の影響も考えられた。このため、事業計画が実施可能な期間内で要綱を訂正して募集締め切りを延長した。

**問** 黒潮町津波避難行動調査、情報通信設備利活用指導員各4名、計8名の募集締め切りが、応募人数をオーバーしていたのに1月21日としたものを、なぜ2月5日まで延長したのか。募集時に契約期間が平成25年の2月、3月の2ヶ月間（最長一年）となっていたことで、雇用される側にしてみれば2ヶ月で切られる不安があつて応募が鈍つたのではないのか。同時期、学校給食センター職員募集は委託業者に任している。それが

## 情報基盤

### 公文書偽造では

#### 適切な処理ではない

**問** 先の12月議会でも質問をしたが、光ケーブルのインターネット利用中止申請者が、

住所、氏名を記入しただけで

申し込み年月日や捺印のないコピーの申請書へ、後日受付スタンプを押している。本人が頼みもしていない不備のある書類の不適正な処理を誰が、何の目的で作成したのか。上司はこれが社会通念上の公文書偽造と受け取られるとの認識はなかったのか。

**答** 松本 情報防災課長

指摘の書類は本人が自筆で書いたものに間違いはない。正式な申請書ではないものを受付けた不適切な処理である。しかし、あくまでも本人に負担がこれ以上かからないようにとの担当者の心情からやつた事である。日付印は記録として押したもので、公文書偽造となるような内容、趣旨のものではないと認識している。

## 工事入札

### 共同で入札参加を

#### 特定共同企業方式で対応

**問** 町発注の工事入札におい

て建設業者は金額500万円未満C級（3社）、500～1500万円未満B級（7社）、1500万円以上A級（7社）計17社、建築業者は金額700万円未満B級（6社）、700万円以上A級（7社）計13社でランク付けされている。そこでA級事業へB級業者、B級事業へC級業者を2～3社と連帯させて上のランクへ共同で入札参加できるようにはならないか。

**答** 植田 副町長

大型事業や技術的難度の高い工事で、町内の一業者では難しいと予想される工事は2社程度の特定共同企業方式を導入。現在、大型建築工事は可能な限り本体、電気、設備の3工事に分割発注をしており、基本的には今後も町内業者育成の観点からも同様な発注方式を考えていく。



黒潮町光ネットワークサービスのロゴマーク